

矢板CCが初優勝

3打差アローエース連覇逃す

ゴルフ 県クラブ対抗

172で行われ、矢板CC(61年)が377で初優勝を飾った。連覇を狙ったアローエースGCが3打差の2位、前回2位の鹿沼72CCが3位となった。

大会は「県ゴルフ振興基金」を活用して開催。各チームはAクラス(1951年12月31日生まれ)

中(5841)、Bクラス(6072)、Cクラス(6437)の各クラスで、上位5人の合計スコアで争った。

前回は、鹿沼72と坂本茂(アローエース)が70台をマークしたが、今回は、鹿沼72の2人が70台でまとめたが、前回から順位を一つ落とした。



初優勝を飾り、県ゴルフ協会の松本会長(中央)から優勝カップを受け取る矢板CCの野中キャプテン(宇都宮CC)

「チームワーク」の勝利 矢板CC

県大会での歴代優勝者を3人擁する矢板CCが前評判通り力を発揮し、第2代王座に就いた。野中克也キャプテンは「みんなよく頑張ってくれた。大会前に活を入れたが、チームワークの勝利」と満面に笑みを浮かべた。

引った張ったのが、今年の県知事盃一般男子の部で3度目の優勝を果たしたばかりの張田巧。期待通りの72でCクラスのベストスコアに輝き、「これまで団体戦では迷惑を掛けてきたので一生懸命プレーした。この風の中のプレーは満足」と歓喜の輪の中で笑顔が爆発した。

県知事盃一般男子の部1勝、県アマ、県社会人アマ、

ハイライト

県大会での歴代優勝者を3人擁する矢板CCが前評判通り力を発揮し、第2代王座に就いた。野中克也キャプテンは「みんなよく頑張ってくれた。大会前に活を入れたが、チームワークの勝利」と満面に笑みを浮かべた。

引った張ったのが、今年の県知事盃一般男子の部で3度目の優勝を果たしたばかりの張田巧。期待通りの72でCクラスのベストスコアに輝き、「これまで団体戦では迷惑を掛けてきたので一生懸命プレーした。この風の中のプレーは満足」と歓喜の輪の中で笑顔が爆発した。

県知事盃一般男子の部1勝、県アマ、県社会人アマ、

野球教室で底辺拡大

ホーム戦終了後のグラウンドに、クラブを手に

「は野球を通じた地域振興を理念の一つに掲げ

季から新たに取り組んだのが、学童球児のホーム

を設けるなどして、幼い頃

来季はさらに協議会との連携を強化。無料招待や児童を対象とした野球教室を継続するほか、保護者や指導者に対象を絞ったミニキャンプの場を設けるなどして、幼い頃

から野球に取り組みることへの理解を促していきたい考えた。「テーマごとに運動させて野球人口増につなげたい」。江部社長は今後



野球J戦へ向けて入念に練習するブレックスの選手たち。ブレックスアリーナ宇都宮

ラグビー新リーグ開幕戦 最高額は5万2千円

ラグビーの新リーグ、東京ベイ・埼玉のチケットは26日、来季ト販売概要を発表し、最も安価なサポート

「プレミア」は5万の設定となった。中には、専用ラウンジ飲食の提供などの特典がある。

とちプロ NEXT UTSUNOMIYA BREX

きょうホームで千葉J戦 序盤戦最大のヤマ場に

27日午後7時25分から、ブレックスアリーナ宇都宮(宇都宮市体育館)で千葉Jを迎え撃つ。千葉Jは昨季リーグ王者で、今季も6勝2敗と激戦の東地区で単独首位。ブレックスにとっては序盤戦最大のヤマ場となる。

な攻撃で快勝した。通算4勝4敗で東地区5位。千葉Jは前節、A東京との上位対決で1勝1敗。ハイテンポで得点を重ねる攻撃的スタイルは健在で、1試合平均88.8点はリーグ3位。大黒柱の富樫勇樹が昨季の優勝メンバーに加え、ゴール下で強さを見せるジョン・ムーニー、チーム最

多得点のクリストファー・スミスと新戦力も台頭。リーグ屈指の爆発力を持つ。

「序盤からターンオーバーなどが続けば手が付けられなくなる。何としても勝ってチームとして自信を付けたい」と比江島。安斎三監督も「出だしが重要。(飛躍の)きっかけになる重要な試合。40分間に全てをぶつける」と一番への覚悟をにじませた。

【北京共同】中国国営テレビによると、来年2月開幕の北京冬季五輪でメダルデザインが発表された。同心円を取り入れたデザインで、世界の人々が心を合わせて「団結する」という意味を持たせた。中心にある五輪のマークを五つの同心円が囲



前半は気合が空回り

連覇を狙ったアローエースGCの武田幸雄キャプテンは「5人が70台で及ばなかったのだからしょうがない」と各選手の奮闘に感謝した。

前半は3人が4オーバ

北京冬季五輪まで100日 コロナ抑え込みに躍起

【北京共同】来年2月4日開幕の北京冬季五輪は27日開幕まで100日。開催が続くテスト大会は、新型コロナウイルス対策のため外部から隔離する「バブル方式」や、選手へのワクチン接種の要求を先行実施した。北京を含む中国各地で感染者が増え始め、自身は参加選手で唯一のアンダーパーとなる

同心円で「団結」象徴 メダルデザイン発表

【北京共同】中国国営テレビによると、来年2月開幕の北京冬季五輪でメダルデザインが発表された。同心円を取り入れたデザインで、世界の人々が心を合わせて「団結する」という意味を持たせた。中心にある五輪のマークを五つの同心円が囲

